

この実だより

《第208号》

2019年1月号

発行者

社会福祉法人 札幌この実会

札幌市西区西野969番地

TEL. 011-663-2233

謹賀新年

社会福祉法人 札幌この実会

理事長 佐藤 保



あけましておめでとろございます。衆生の皆さん、保護者の皆さん、役職員の皆さん健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は未曾有の震災に遭遇し「災害は志れた頃はやってくる」と実感されたことと思いますが、多くの方にとりまいては「志れた頃」ではなく初めての経験といってもよいのではないのでしょうか。といいますが、札幌は台風や地震が少ない災害に強い街といふあまり根拠のない都市伝説がありまいた。この度の出来事で他人事に感じていび皆さんお一人おひとりに防災意識が一気に高まったことでも「よう。恐怖を感じる大きな揺れと北海道全域ブラックアウトに見舞われ数々の混乱の中、この実会におきましては、職員一丸となり衛生の安全・安心を最優先し、食料、水の確保に当たり大きな混乱もなく過ごせたことに対し責任者として心より御礼と感謝を申し上げます。さて、今年は今上天皇の退位と新天皇の即位が行われます。昨年は明治維新50年、北海道命名50年であり、世間ではこれらを歴史の節目として捉えているようですが、祖先も含め私

たちの歴史は原始の時代から連続と続いており、明治以降だけが日本の歴史ではありませんし、さして「北海道」と呼び名を付された以降のみが北海道の歴史でもありません。それは為政者側の歴史であり、先住民のアイヌの人々が暮らしていた大地に和人が入植してからたった50年にも過ぎません。これからの時代をどのようにしていくかを過去の歴史を振り返りながら展望するには良い機会でありますが、何となく明治維新50年を国威発揚の具に使おうという考えが透けて見えます。なぜか政府主催の式典には天皇陛下は臨席されません。戻ってきた歴史を振り返り今上天皇は象徴天皇として先代天皇の誤りについてこれを真摯に受けとめ反省を促して戦陣に散った人々への慰霊の旅を、そして度重なる被災地の見舞いを続けてこられました。驚くことと昨年6月靖国神社の宮司が50年に向けての会議において天皇陛下の「慰霊の旅」を批判して更迭されました。困ったことにはこの国には、誤りを認めようとしない不都合な事はなかったことにする、公文書まで改ざんするということ責任逃れをすること蔓延しております。その多くは為政者の責任ですが、それを糾していくのは私たちが有権者の大切な責務です。今年一年が皆様にとりまいて平和と穏やかな年となります。

よう心よりお祈り致しております。



社会福祉法人 札幌この実会

理事長 佐藤 保

理事 加藤 孝

理事 木村 昌次

理事 斉藤 宏子

理事 梅井 治雄

理事 佐藤 悟

理事 任久間 司郎

監事 小平 正治

監事 小平 正治

この実サポートステーション

佐藤 悟

この実支援センター

口屋 美子

社会福祉法人 あむ

理事長 松川 敏道

社会福祉法人 NIKOR

理事長 武井 真紀子

社会福祉法人 山崎 千恵美

理事長 小笠原 俊一

社会福祉法人 藤岩この実会

理事長 佐藤 仁

この実サポートステーション すてっぷ

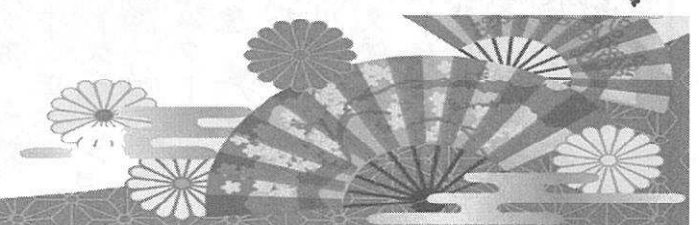
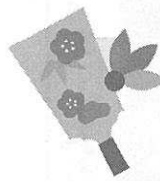
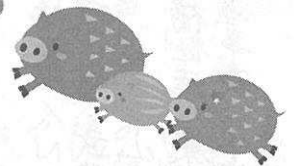
あけまして
おめでとう

題字 渡辺雅大さん



2018年、楽しい事がいっぱいあったな！
2019年も
もっと楽しい事がありますように♪

今年もよろしく
お願いします



この実支援センターより

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



生活介護事業所

おりーぶ



あけまして

おめでとうございます。

昨年の春に誕生した『おりーぶ』も年が明けて、もうじき満1歳を迎えます！慌ただしいなかで過ぎてきた1年間、利用者さんの笑顔にいつも助けられてきました…

今年は、そんな笑顔がもっともっと増えるように、利用者さんと職員が一緒になって、考え、工夫しながら、みんなが生き生きとなれる事業所でありたいと思います。

就労継続支援 B 型事業所

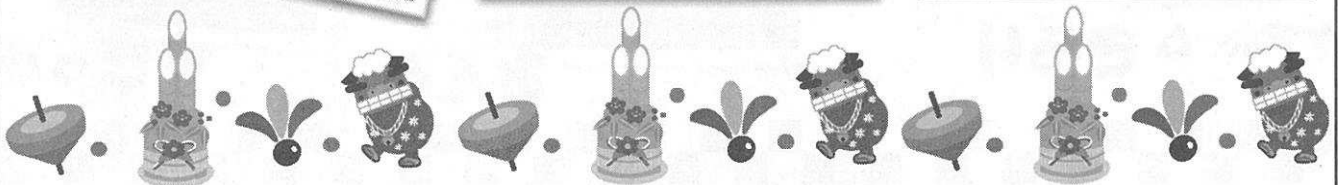
うえるなっつ

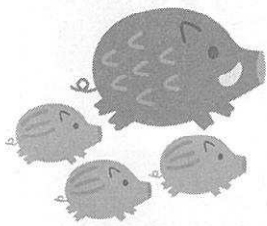


昨春より琴似に事業所を構えたことで、より一層活動しやすくなりました。

施設外就労先も増えて活動（選択肢）の場が広がっております！

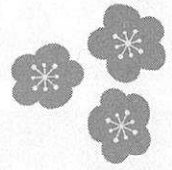
昨年1年間、うえるなっつで取り組んだことにより、皆さん大きな成長も見られ、今年はいよいよ就職に向けて動き出す年になるかもしれませんね！





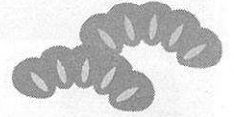
あけましておめでとう ごぞとます

題字：満武和



本年もよろしくお願ひいたします。

2019



ケアホーム 969



グループあき



であいの家



ケアホーム 969



ケアホーム 2・6



さざ波寮



ぶらっと



グループ 303



すいんぐ



ケアホーム きらい



みんと



すきっぴ

「この実わーくネット」多機能型事業所へ

この実わーくネットは就労継続支援B型事業所ではあるものの、高齢化の進む養生と一方若いこれから就労を目指す若者との混在が課題となっていたため、養生にとって豊かな暮らしとなる日中活動をどうすれば提供できるのかと検討を重ねてきました。平成30年4月より多機能型事業所に変更し、生活介護と就労継続支援B型に分かれてそれぞれの活動を開始しました。

この実わーくネットうえるなつつ



この実わーくネットおりーぶ



生活介護は定員40名で名称は「この実わーくネットおりーぶ」とし、主たる事業所として以前のケアホーム969を改修し事業所とし、従たる事業所をみんなの家（旧法人本部）に設け活動を行っています。

おりーぶでは年齢層や体力的なものを考慮した取り組み、仕事（作業）を継続しつつもレクリエーションや余暇の過ごし方を少しでも取り入れて行っています。新たに日中の入浴支援にも取り組んでいます。又、おりーぶは

生活介護ではありませんが、体力づくりやコミユニケーション、生活力を高める取り組みも含めて個々にあった支援を進めた上で就労系に向かう前のトレーニング機能も必要であると考えています。



みんなの家

「おりーぶ」日中活動

就労継続支援B型は定員40名で名称は「この実わーくネットうえるなつつ」とし、交通の便の良い地下鉄琴似駅付近（西区琴似1条5丁目2ノ1）松井ビル2階に事業所を構え、活動することになりました。施設外就労も日本仮設・ピコアクリーニングや道営住宅の清掃、その他作業を通して、就労へ向うスキルを身に付け、工賃アップ

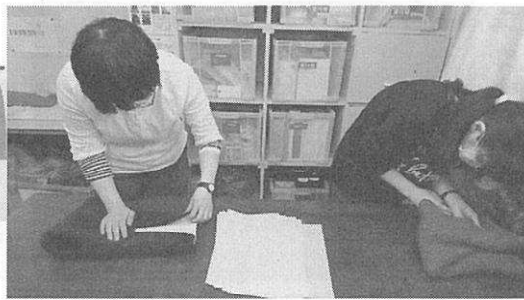


プにより意欲の向上を目指しています。就労に向け、また自立に向け個々のニーズに合わせた取り組みを強化して支援しています。

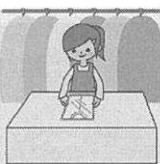
「うえるなつつ」日中活動



道営住宅の清掃作業



施設外就労 ピコアクリーニング



施設外就労 日本仮設株式会社

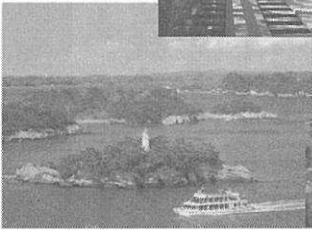
多機能型になり、9か月が経ちますが、まだまだ課題は山積みです。それゆえに養生さんに合わせて活動は何かを常に考え、今後も取り組みで行きたいと思っております。

仙台へ行ってきました!

この実サポートステーション 百島 茂樹
今年度の旅行は、行き先は仙台で一諸島が
が2年にまたがっての開催で、7月17日
19日のグループ・9月1日と13日のグル
ープ、来年の5月から6月に行くグルー
プに分かれています。

私は9月のサポートステーション通所養生
を中心としたグループに参加しました。

訪れた施設など...



新函館北斗駅までバスで向かい、周りに何
もないことに驚きつつ、北海道新幹線に乗り
ました。ほとんど接れない快適な乗り心地で
した。一日目の温泉旅館では、お風呂や宴会
を楽しみました。カラオケでは隠していた
美声と披露する養生さんもいました。

7月 支援センター①グループ



暑い日でしたね!



二日目は、動物園で今現在札幌にはいない
ゾウやキリンを見たり、松島の美しい景色を
船から眺めたりしました。夕食のバイキング
が一番楽しかった方もいたかもいれませんが、
三日目には水産館でイルカのショーを観覧
しました。仙台名物牛タンを昼食で食べて、
お土産をそれぞれの手で抱えながら帰れしま
した。体調を崩された方もいましたが、保護
者のご協力もいただき、大きな事故もなく旅
行を終えることができました。どうも有難う
ございました。

みんな、良い顔!!

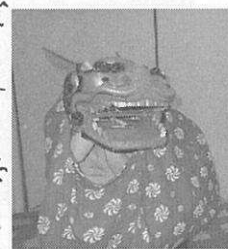


9月 サポートステーション①グループ

第2回 忘・年・会

この実サポートステーション 菅原 淳矢
（正月一日（土））
に日札幌この実会忘
年会日を、琴似のホ
テルヤマナチで開催す
ることになりました。

昨年から始まった、
寮生・保護者・職員
の貴重な交流の場と
して、皆で楽しい時
間を過ごしました。
今年も雪が降り足元の悪い中でしたが、昨
年より多いノゾフ名が参加しています。名簿
の中にはあの人もある...



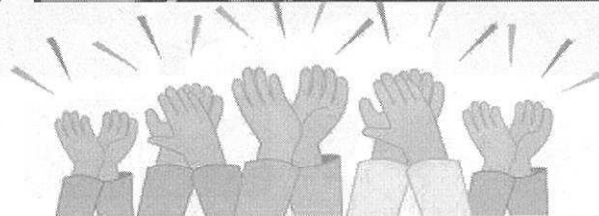
さて、会食は昨年よりもホリユームがあり
良かったように思います。余興は、ステージ
位置がかわっていたため、どの席からもステ
ージが近く、観やすかったのではないでしょ
うか。今年も趣向を凝らしたものが多く、みん
なも笑顔にしています。寮生のお出し物は歌
と踊りのグループ・ハンドベルのグループで
した。どちらの中の間奏を使って、たくさ
ん練習していただきました。弾ける笑顔が輝い
ていました。職員のお出し物は獅子舞演舞があ
りました。交流まつり用に練習していた余興
でしたが、荒天のため中止になってしまった
ため、忘年会での全体披露になりました。夏
から更に練習を重ねたかもあり、迫力ある
演舞になりました。また劇では、流行りの歌
やみんなが知っている歌を盛り込み、爆笑を
誘っていました。余興に携わっていた寮生・
職員は本当にお疲れ様でした。また来年もお
願います（笑）。

親和会からの余興では、寮生にルミカとプ
レゼントして貰い、照明を落としてみんなで
歌い、音楽に合わせてルミカを振りまわした。
楽しい時間をありがとうございました。



寮長登場！

他法人の役員会後に、寮長が到着されま
す！
短い挨拶でしたが、かわらぬの寮長師で会
場を魅了しています。会食や余興も一緒に楽
しみたかったです。また来年ということ
で、楽しみましょう。



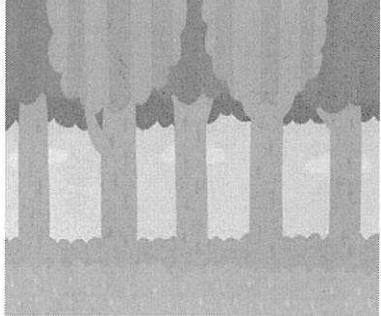
盤溪癒しの里づくりプロジェクト！

この実サポーターステーション ハチ 剛史
 2018年度の森林農場における盤溪癒しの里山づくりプロジェクトの活動内容について報告致します。

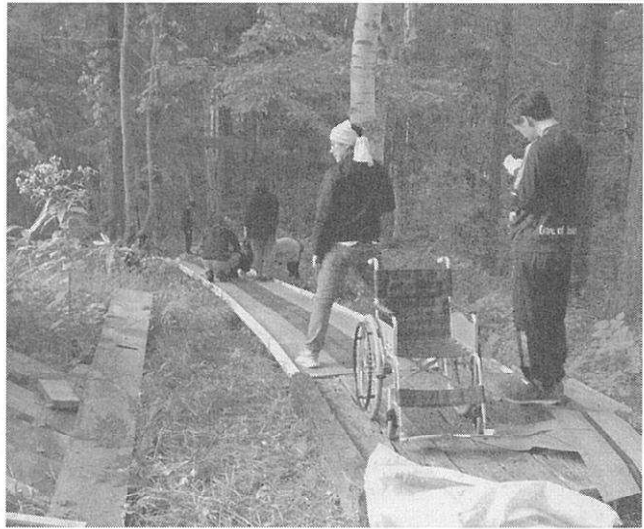
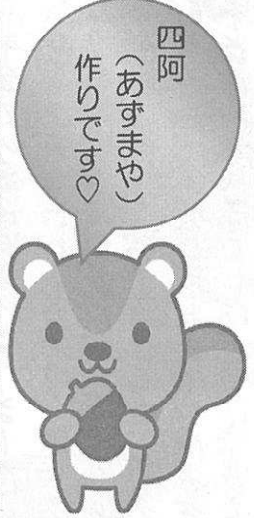
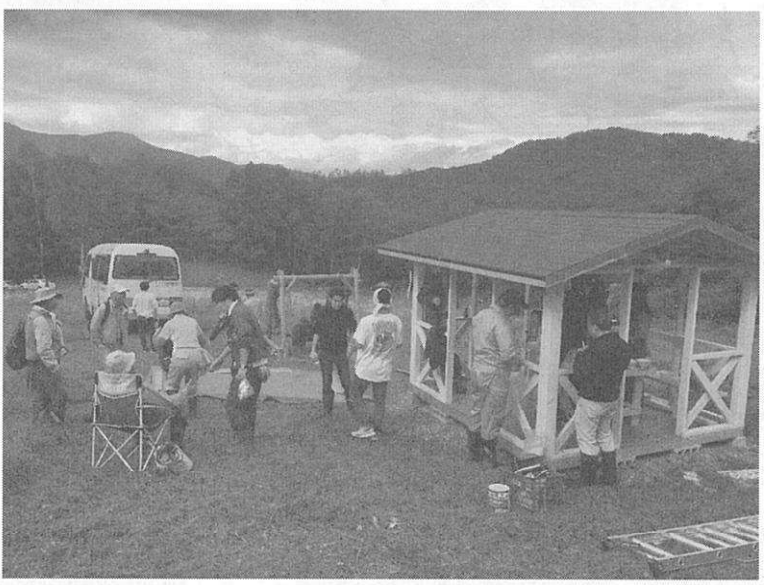
まず、盤溪癒しの里山づくりプロジェクト委員会とは森林農場を有効活用する為のプロジェクトとして2015年に立ち上げたボランティア組織です。

そもそも森林農場は、施設利用者の体験実践などに活用することが所有目的でありましたが、今後の展望として地域住民との交流の場としても利用価値を上げていきたいという目的に沿って森林整備をおこなっています。通常、森林をフィールドとしたボランティア活動では、目的を明確にして臨むことが始動ですが、本プロジェクトでは、初めから確固たる目的を定めることは行わず、身障者でも歩ける林内歩道（フットパス）※以下フットパス

の整備の他に参加者の希望を取り入れながら進めています。



今年度は、フットパスの休憩場所が欲しいとのボランティアの意見により四阿（あずまや）を設置し四阿の手前には子供達にも森林を身近なものに感じてもらえるようブランコの設置も行いました。



林道作り

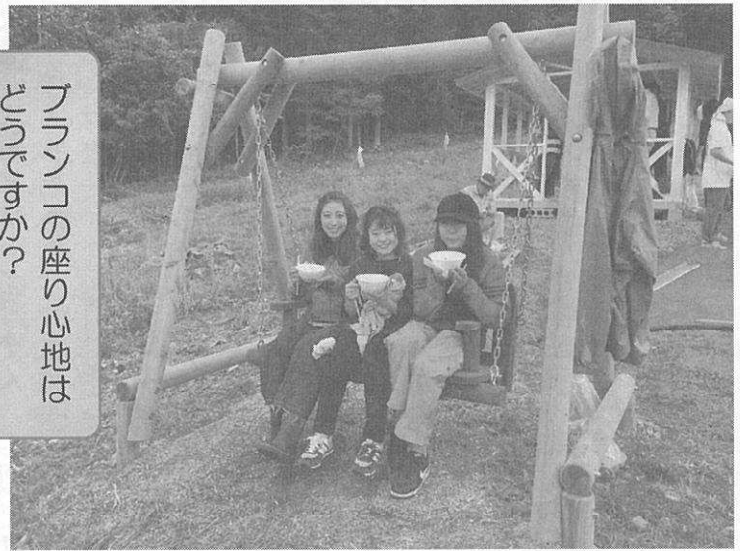




尚、昨年度設置した手稲山を一望できる口
 グハウス（この奥の森テラス）に車椅子でも
 移動できるよう木道を設置しました。この設
 置には9月26日に向け、筑波大学人文社
 会系国際公共政策専攻のゼミ生4名、教授1
 名も来道し設置作業を行いました。

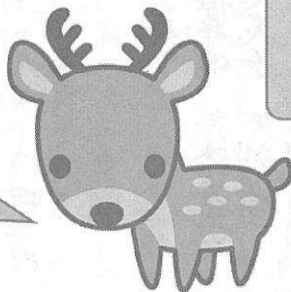


盤溪・ハンゴンソウ



プランコの座り心地は
 どうですか？

見るだけなら
 きれいな
 花なのにね
 ...



今、森林農場では外来植物（主としてオオ
 ハンゴンソウ）の除去作業も主なメインワー
 クとなっておりオオハンゴンソウが繁殖して
 いるエリアでは結実する6〜7月前には寮
 生と一緒に抜き取り作業も行なっています。
 外来植物の抜き取り作業は時間も労力もかか
 り、毎年ボランティアの名前後で行なってお
 り、参加希望者も随時受け入れております。
 これからは冬のフラットパスが始まりますが冬
 は樹木の葉が落葉し非常に眺望もよく一面銀
 世界の中のパスは清々しい気分になれる時間
 です。冬の森林農場も楽しいですよ！

寮生も活躍しています！



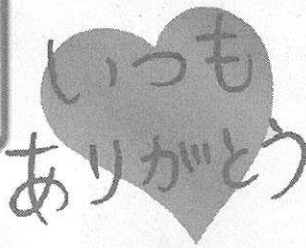
おくりものありがとう

平成二十九年十二月

平成三十年十一月

- (株)石塚工務店 日清医療食品(株) 栄自動車
- フルーツショップにはた 日本仮設(株)
- 札幌ヤフート販売 (株)シエルパ
- 酒沼学園集まれガッツ村 新国青果店
- 中村清江 札幌こども専門学校
- 佐々木洋子 (社福)一粒
- 社福)NIRKORR 平和第一町内会
- 社福)あさみどりの会 鳥牧慈光園
- 小林彰 さっぽろ行動援護ネットワーク

(敬称略)



金一封

平成二十九年十二月

平成三十年十一月

- 上島損害保険事務所 くぼた歯科医院
- 内倉敏夫 日本仮設株式会社 原田綾子
- 藤井哲也 この実親和会 この実支える会
- 佐々木洋子 鎌田修 星美枝子 佐藤香

(敬称略)

支える会のお知らせ

平成二十九年十二月

平成三十年十一月

会費収入
 奇付金収入
 二〇一、〇〇〇円
 九六、一四三円



会費納入者・奇付者

- 東京女子大学同窓会奉仕グループ
- 植木貞雄 植木香苗 斉藤寿雄 斉藤芳子
- 鈴木光男 鈴木彌子 森久美子 矢部浩一
- 船木宏通 古瀬美貴 古瀬史人 古瀬剛克
- 中川ヒデ子 五島龍夫 口屋龍子
- 口屋洋二 口屋美子 木間大河 木間優風
- 川島初美 前尊良子 南正紀 南美恵子
- 南陽子 中川明子 原田綾子 藤井哲也
- 中村善文 山田京子 柴田俊香 柴田康子
- 柴田麗 小原忠博 小原トク子 八木孝子
- 山上和子 鈴木寿和子 鈴木清和
- 木村昌次 木村友代 野口賢治 岩間勝廣
- 奈良賢 奈良好美子 長南シゲミ
- 仲鉢勇三 仲鉢節子 仲鉢かおり
- 仲鉢勇一 内田嘉寿子 土居洋子
- 場谷友美 橋本靖子 中村和子 森岡幸子
- 古田久子 鎌田修 加藤二葉 加藤若菜
- 加藤勇成 オールレ 高谷陽子 星美枝子
- 佐藤香

(敬称略)

編集後記

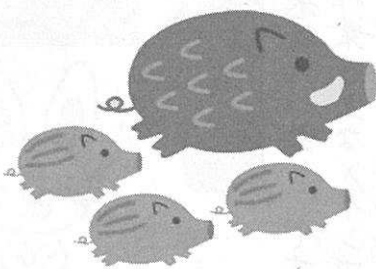
編集活動をしているこの日、十二月というのに、外は雨が降っています。雪が無いのは有り難い反面、どこか寂しいような、今後が怖いような気持ちです。

さて、私事ですが、今年は何年(本厄)になります。あまり気にしてはいないつもりでしたが、周りから言われることが多くなりまりました。

ただ、昨年は何も大きなことは無かったので、今年も養生さんの、様々な表情に触れながら過ごすことで、厄なんて吹き飛ばしてしまいたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願ひします。猪突猛進!

(この実日より編集委員 菅原 淳矢)



この実(江)り 第二〇八号

編集者 加藤孝

発行者 札幌この実会

住所 〒〇六三-〇〇四九

札幌市西区西野九六九番地

発行 平成三十一年一月一日